Vol.1　有限会社ソーシャルワーク希樹　様

当事務所と顧問契約を締結してくださっている企業様にインタビューをお願いいたしました。経営のポリシーや、大事にされていること、当事務所についての印象もお伺いしております。活躍されている企業様の視点や、当事務所の活用方法など、ご参考になれば幸いです。ぜひご覧ください。

介護の環　希樹
希樹ガーデンパレス

長瀬総合法律事務所
NAGASE General Law Office

ご紹介ページはこちら　http://houmu.nagasesogo.com/顧問先様の声/

今回の登場人物

代表取締役
柳沼　サダ子　様

取締役
太田尾　渉　様

Q：ソーシャルワーク希樹様の企業理念・企業活動をお聞かせください

私たちは、**人生の先輩との出会いに感謝**ということを大切に、サービス付き高齢者向け住宅など、介護事業にはこれまでに１４年間取り組んできています。

取手市を中心とした地元の方々に愛着を持って利用してもらうことができる会社でありたいですね。
取手市は高齢化率も年々高くなってきているため、これからは高齢で一人暮らしをされる方に、１人でも多くお声がけをしていきたいと考えています。
お年寄りの方が１日でも長く元気で生活できるようなお手伝いに携わらせていただきたいと思っています。

Q：顧問弁護士サービスをご利用することになったきっかけを教えてください

法的な部分でわからないことが多くありますので、いつでもすぐに聞きたいというときに、答えてくださる方が欲しかったのです。
そのため、弁護士さんが近くにいてくださるということが私の希望でした。

Q：実際に当事務所にご依頼された印象はどうでしょうか？

何かの時はすぐ気軽に聞くことができるという気持ちがあるので、安心しています。
私たちが介護事業を始めた時から持っていた不安を解消することができました。

Q：私たちの事務所に期待することをお聞かせください

介護事業は、親子の孝行という考え方がベースにあると思いますが、法律にはなじまないこともあるのではないかとも思っていました。
ですが、介護事業では「予防」という考えもまた、とても進んでいます。
今後、介護事業の「親子の孝行」という関係を維持する、良い福祉サービス、ケアサービスを続けるためには、そのような“予防”法務という観点からマネジメントしてもらうことを期待しています。

インタビューへのご協力、ありがとうございました。